

週報 第3240回

会長 上田 秀朗 副会長 渡辺 万寿
幹事 西田 佳郎 SAA 西端 政博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotu-rc.org
ホームページ http://izumiotu-rc.org



今週の例会(2024年4月5日) 第3240回

■ プログラム

クラブフォーラム 瀧谷 達 親睦活動委員長

■ 次週のプログラム

- ・ 4月12日: 「私の履歴書」
川崎 久典 会員
岡本 笑明 会員

■ 今後の予定

- ・ 4月19日: 定款の規定により例会休会
- ・ 4月26日: 「私の履歴書」
今井 康隆 会員
卓話 道正田 均 会員

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

今月の歌

おぼろ月夜

菜の花畑に 入日うすれ
見わたす山の端 かすみ深し
春風そよ吹く 空を見れば
夕月かかりて においあわし

■ 先週の例会



会長の時間 上田 秀朗 会長

皆さん、こんにちは。本日、お配りしたのは「決議23-34」です。ベテランの会員におかれては「何をいまさら」とお思いかとお察します。この「決議23-34」、実は前書きや本文の変更が繰り返され、手続要覧では「1923年の社会奉仕に関する表明」とタイトルさえ変わっています。ですから本日は「ロータリーの友」のHPから取り込んだ最新版を用意しました。この「決議23-34」、手続要覧からの削除を繰り返し、そのたびに日本のRI理事の活躍で復活しています。削除されるのはRIの推進するポリオプラスなどの3Hプログラムと矛盾するからですが、復活できるのは

「決議23-34」はロータリーの奉仕理念を示す唯一のドキュメントであり、数多くの先輩ロータリアンに影響を与えてきたからです。なかには「決議23-34」をロータリーのバイブルに例える人さえいます。バイブルとは言わないまでも、変わらぬものは100年たっても変わらない、変えるべきは変える「不易流行」のロータリーにあっては、この「決議23-34」は変えてはならぬ「不易」にあたるはずです。

まずは「決議23-34」が出来上がった経緯からご説明しなければなりません。「決議23-34」とは1923年のセントルイス国際大会での34号決議という意味です。その頃のロータリーでは、職業倫理を高揚し、自己研鑽に励み、奉仕は個人の立場で行うべきという職業奉仕派と、社会的弱者救済に積極的に金銭援助や団体としての活動を行うべきだとする社会奉仕派の対立が激しくなっていました。この両派の対立を収拾する形で「決議23-34」が出されました。これでロータリーの分裂は回避できたともいわれています。

それでは「決議23-34」に何が書かれているのかを順を追って説明していきます。第1条には、「超我の奉仕」と「もっともよく奉仕するもの最も多く報いられる」というロータリーの奉仕理念が説かれています。第2条は、ロータリークラブの役割について、①奉仕の理論を団体で学ぶこと、②奉仕の実践例を団体で示すこと、③奉仕活動の実践を個人で行うこと、④ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうこと。第3条にはRIの役割について、奉仕の理念の育成と普及、クラブの拡大、援助、管理と情報伝達および社会奉仕活動の標準化。第4条には、ロータリー運動は単なる理念の提唱ではなく、実践の哲学。奉仕するものは行動しなければならない。第5条には、クラブの自治権。クラブが地域社会に適した奉仕活動を選ぶ絶対的権限を持っています。ただし、ロータリー綱領に反したり、クラブの存続を危うくするような活動を禁止しています。第6条には社会奉仕活動の指針として、他と重複する奉仕活動の禁止、大規模活動の制約、宣伝活動の禁止、奉仕活動の原則は個人奉仕であり、クラブが行う活動はサンプルにすぎないと記載されています。こうしてみれば「決議23-34」は社会奉仕のみならず、ロータリー活動全般

にわたる指針であることが分かります。

ところが1992年規定審議会の「社会奉仕に関する声明」では、クラブの団体奉仕の推奨、RIが積極的に奉仕の実践例を提案することが明記され、本クラブの定款・細則にも1992年の「社会奉仕に関する声明」は記載されています。

最後に、今日の話をもっと分かりやすく書いてある本の紹介をさせていただきます。このB5用紙に表紙だけコピーさせていただいています。それは「奉仕の理念を未来へ繋ぐ」です。『ロータリーの原点決議23-34から紐解く奉仕の心』という副題がついています。全77ページのうち46ページが漫画で構成されており、それでいて解説も丁寧にわかりやすくされています。現物がなくてもiPhoneでも十分読むことができます。私が入会当時はこんな親切な入門書はなく、先輩から「10年もおれば君もロータリーがわかる」と言われたことを覚えています。一念発起して自ら学ぶことをしなければ、今こうして皆さんの前でロータリーを語ることもできなかつたと思います。結局は自分で学んでいくしかないと思うのです。この本はそのための一押しです。皆さんを馬に例えて悪いのですが、馬を水飲み場へ連れて行くのは会長である私の務めです。しかし水を飲むか否かは馬次第です。私としては馬が水を飲んでくれるのを期待するしかありません。

今日の会長の時間は以上です。

幹事報告

西田 佳郎 幹事

- 来週29日(金)の例会は、定款第7条第1節の規定によりまして休会となっております。
- 次回4月5日(金)例会終了後、理事役員会を行いますので関係者の方は、よろしくお願い致します。

委員会報告

- 明後日の24日(日)「桜咲く灘の美術館と酒蔵巡りウォーキング」ということでイベントを開催致します。今のところ14名の方が申し込まれています。土・日は雨でウォーキングをするにはちょっとつらい状況かなと思っております。予定を変更しまして、ウォーキングは大幅に縮小して酒蔵館の移動をウォーキングとさせていただきます。魚崎にあります櫻政宗酒造さんのところでの昼食から始めたいと思います。今日、ロータリークラブのラインの方に案内を流し直しますのでご確認よろしくお願い致します。

(細川 嘉則 同好会幹事)

- 来週の火曜日3月26日は、献血の共催活動になります。時間は10時から12時・13時から16時30分で、場所は泉大津市役所の1階になります。お礼品に関しましては、今年はクラブの方からまとめてご用意させていただいております。当日の受付ですが、お手伝いいただける方のお名前を書いていただいておりますので、取りまとめましてラインの方に流ししたいと思います。当日、都合がついた方にご参加いただければありがたいと思います。知り合いの方で献血にご協力いただける方がいらっしゃいましたら、是非ともお声がけをよろしくお願い致します。

(根尾 玲子 社会奉仕委員長)

■ ビジター

丸山 信仁 様(御坊RC)

■ 出席報告

会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
3/22	37名	7名	—	84.09%
3/8	38名	6名	1名	88.64%

■ メークアップ

榎本(3/9 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

■ ニコニコ箱

- ・八木さん、本日はよろしくお願い致します(上田)
- ・八木昌彦様、本日卓話宜しくお願い致します(西田)
- ・八木昌彦様、本日の卓話よろしくお願い致します(西端)
- ・欠席のお詫びです。3月26日(火)は献血活動日です。皆様のご協力を宜しくお願い致します(根尾)
- ・例会欠席のお詫び(八木(秀))
- ・欠席のお詫び(原(眞))
- ・前回例会欠席のおわび(小野寺)
- ・早退のお詫び(丹農)
- ・早退のおわび(南出)
- ・早退のおわび(松村)
- ・早退のお詫び(櫻井)

ニコニコ箱合計	21,500円
累計	541,000円

先週のプログラム

「続々 日本国憲法八木怪釈」



卓話担当 八木 昌彦 会員

高師浜ロータリークラブ創立40周年記念



ウォーキング同好会&日本酒同好会 合同企画



社会奉仕委員会 献血共催活動

